

令和2年11月22日執行

稲沢市長選挙公報

稲沢市選挙管理委員会

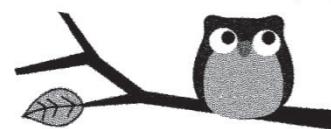
コロナ 危機対策 最優先

コロナ対策を最優先にすべき時なのに、現市長は、これからも「人口増をめざす」ため「国府宮駅周辺部の開発」をすすめると言っています。

私はコロナ危機で深刻な打撃を受けている方々に寄り添う市政に転換し、「市民が主人公」のまちづくりをめざします。

3つの転換で新しい市政に

- ①コロナ対策最優先。
医療・介護・福祉・教育支援
 - 市独自で検査を拡充
 - 保健所の強化・拡充
 - 医療や介護・福祉などケア労働の扱い手の待遇改善
 - 雇用と事業の支援強化



- ②市内どこでも公平なサービス。統廃合見直し
- ③「市民こそ主人公」、ジェンダー平等めざす

財源は、国府宮駅開発などムダを見直し
非常時用の貯金40億円などを活用

プロフィール 1951年岐阜県海津市生まれ。家族は妻・長男。68年(株)三菱電機稲沢製作所入社。市立保育園父母の会会长。稲沢学童保育連絡協議会会長。87年稲沢市議会議員7期。稲沢市監査委員など歴任。

●稲沢民主市政の会

●日本共産党すいせん



無所属
渡辺ゆきやす
69才

4年間の経験で力強く

稲沢を一步前へ！

人にやさしく活力あるまちづくり Ver.2

- 子育て・教育は稲沢で！を推進します
一人一台タブレット配備でICT教育を推進
- Withコロナ時代の市政をけん引します
新型コロナウイルス検査・相談体制の強化
影響を受けた事業者等への支援継続
Withコロナ時代の災害対応を強化
(東庁舎に災害対策拠点整備、避難所の設備等の拡充)
- 土地利用政策の見直しで住宅建設可能区域の拡大
- 高齢者・障がい者等 誰一人置き去りにしない
人にやさしいまちづくりを実践します
- 市民満足度向上を市のモットーに！



無所属
加藤じょうじろう
65才



With/After
コロナ時代の
稲沢市50の
約束

投票日 11月22日 午前7時から
午後8時まで

幸せと 明るい未来は 選挙から

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

幸せと 明るい未来は
投票日 11月22日

選挙から
午前7時から
午後8時まで

投票所入場券について

- ◎同一世帯4人までの投票所入場券を庄着はがきで送付しております。
投票所へお出かけの際は、はがきの両面をめくり、切り離して各自お持ちください。
- ◎投票所入場券をなくしたかたは、投票所の受付に申し出てください。

感染拡大防止のために

- ◎各投票所では、換気や消毒液等の設置などの感染拡大防止策を講じますが、投票にお越しの際は、マスクの着用や咳エチケット、他人との距離の確保の徹底、また、投票に使用する筆記具(黒または青の鉛筆やシャープペンシル)の持参にご協力をお願いします。

期日前投票について

- ◎投票日に仕事や旅行など、他に予定のあるかたは期日前投票制度を利用して下さい。期日前投票をするときは、宣誓書の提出が必要です。
投票所入場券裏面の宣誓書を事前に記入し持参していただくと、スムーズに投票できます。

場 所	稻沢市役所 東庁舎1階 器材室	祖父江支所 2階 大会議室・小会議室	平和支所 1階 第2・3会議室	リーフウォーク稻沢 モール棟2階 リーフホール
日 時		11月16日(月)～21日(土) 午前8時30分～午後8時		11月17日(火)～19日(木) 正午～午後8時

●問合先 選挙管理委員会(☎0587-32-1460)